

# くらしのQ&A

[ 今月のテーマ ]

## 補聴器購入のトラブル

Q

両親のところに補聴器の販売業者の訪問があります。眼鏡の調整でお店に立ち寄ったときにも勧められているようです。どんなことに注意をすればいいですか。(50代女性)

問 市消費生活センター (谷和原庁舎1階)  
☎0297 - 25 - 3288

市消費生活センター  
イメージキャラクター  
まみりん



A

### 補聴器はその場で決めないで!

「不安をあおられて購入してしまったが、かかりつけの医師に必要なと言われた」「話を聞くだけのつもりが断れなくなり、十分に試さず購入してしまった」「補聴器を付けても今までと変わらない」などの相談が寄せられています。

「補聴器が必要になったかな」と思ったら、まず医師の診断を受けましょう。補聴器は価格が100万円近いものまであり、タイプも様々です。聞こえ方には個人差があり、買った後もメンテナンスが必要です。思ったような効果が感じられないことも少なくありません。その場で決めずに十分な時間をかけて試し、検討しましょう。

お店で購入したのものには、クーリング・オフは適用されません。周囲の方に意見を求めるなどして慎重に購入することが大切です。

## 市 Facebook と Twitter をフォローしよう!

問 伊奈庁舎秘書広報課 (内線1104)

広報紙やホームページでは伝えきれない情報も掲載中!  
ぜひ、フォロー・いいねをお願いします!



農業

## 稲作のカメムシ防除に補助

問 谷和原庁舎産業経済課 (内線3108)

市産米を守るために、カメムシの防除に取り組んだ市内水稻農家を対象に、補助内容を拡充しました。

### ▼補助の内容

○補助対象 令和3年水稻作付計画面積のうち、主食用米の作付面積を上限とする。

○薬剤費用の補助 Ⅱカメムシに効果のある薬剤購入費用(税抜き)の50%以内

右記以外の薬剤購入費用(税抜き)

の20%以内

※除草剤は対象外

○作業費用の加算補助 Ⅱカメムシの防除は、個人防除のほか、第三者に防除を依頼した場合も、作業費用の一部を補助します。

▼補助額 Ⅱ防除作業基準額(税抜き)の3分の1以内

▼対象者 Ⅱ市内水稻農家

※詳細は、産業経済課までお問い合わせください。